

1 学期終業式 校長講話

新しい仲間との出会いや、令和のスタートとなった1学期が終了となります

この4か月を振り返り、皆さんの1学期はどんな4か月でしたでしょうか。

私にとっては、噂で聞くことしかなかった「須坂東高校」の生徒たちの活動・活躍・姿を目にし、もっとうなつたらいいのになとか、ここを頑張ってるなと体感し皆さんの将来に向けての、たくさんのことを考える日々でした。

特に、北信大会や県大会での、部活動に一生懸命に取り組む姿、そして文化祭で主体的に動く生徒達の姿や、体全部で楽しもうという姿に感動をしました。

年度当初から皆さんにも話をしたり、担任の先生からクラス連絡をしていただいたりしましたが、今年度の学校目標の中に「主体的・対話的で深い学び」を目指すことを掲げています。授業のなかで先生方に授業改善をお願いしてきていることに加え、重要なことは、皆さんがこれからの社会で生きていくのに必要な、「正解のない問に向き合い、解決していく力」を、高校生以外の方、自分と違った考えを持つ人達と意見を交わし、協働して答えをみつけていく こういった力を身につけて欲しい という願いと目標です。必要な「正解のない問いを解決する力」とは、どういったことか。

場面を想像してみましよう。

お母さんが買い物に行っている間、積み木遊びをしています。「スカイツリーを作るんだ！お母さんに見せるんだ！」意気込んで一生懸命作ります。すると、2歳の弟がヨチヨチ歩きで、お手伝いしたくて近寄ってきて、タワーを全部倒してしまいました。あなたならどうしますか？弟を閉じ込めて、泣きながらお母さんが帰ってくるまでの少しの時間を頑張って再生するか、はたまた弟と一緒に別のものを作るか・・・

皆さんは、レゴで遊んだことはありますか？例えばジグソーパズルは完成図がありそこに向かって作成しますが、レゴは組み合わせにより何でも作り上げることができる。

先ほどの弟との話、レゴブロックの例。これが、正解のない問に向かって解決していくケースであり、「納得解」を導き出そうと取り組む力のことです。こういった、「納得解を導き出す力」を、「情報編集力」と呼んでいます。完成図があるものに向かうのは「情報を処理する力」。この情報処理力と情報編集力の違いを理解してもらえたでしょうか。

レゴブロックのように、どんどんやりながら改善していき、最初にイメージしたものとは全く違うものに変化していくことは皆さんも体験したことがあるでしょう。このように、その都度イメージーションを働かせて対処していく力こそ、これからの時代を生き抜く力です。その、情報を編集していくために必要なことは、自分の経験や体験であったり、人がどんなことを考えているのか、考えは一つではないんだ ということを経験して自分の引き出しを増やしていくことです。親の言いなりで動いてきた人、ここテストに出るよと言われたことだけを覚えてきた人、今だけ楽しく過ごせればいいの と思って時間を過ごしている人、いませんか？大学入試、就職の面接など、質問の内容は、「あなたはそういった正解のない問に向かって、高校時代にどんな体験をして、その力を使ってどう解決をしていきますか？」というものによって変わってきています。

例として3つ、面接の題材を出します。

「あなたは、現在の少子化問題に向けて、どう解決に携わりたいと考えますか？要因と対策についてあなたの考えを述べてください」

「日本に新しく祝日を1日作るとしたら、何という日を作りますか。理由とともに答えてください」

「会社の利益を3倍にするための施策を出してください」

あなたは、語れる引き出しがありますか？

今の政治の論点にもなっていますが、年金制度が崩壊することも考えれば、老後に2000万円必要である と話題になっている現状は、あたっているかも知れません。2000万円貯蓄することの無理な時代に、そんな不安定な未来をどうやって自分らしく生きていくのか。他に方策はないか。正解のない問と向き合っていくために、今なにをしなくていけないか。あなたたちが生きていくために、これから得ていかなくはいけない生き抜くための力について、ぜひ、高校生の今、考えなくてはならないことなのです。

ボランティアの案内、高校生が主体的に活動していく催しをたくさん提供していきます。長い夏休み、なぜ夏休みが長くなったか。こういった活動にぜひ興味を持って、参加してみてください。あなたの世界観が変わることを期待します。

最後に、1学期皆さんの姿を見て、2学期以降ぜひ考えて欲しいこと。

学校は公共の場であるということ。大声をあげたり、奇声を発したり、校内が汚れていたり は落ち着いた公共の環境の場ではありません。いやな思いをしている人もいます。自分の行動は、公共の場で生活する社会の一員になっているかを振り返って、生活をしてほしい。そして、整理整頓、身辺を整えること 自分が社会人となっていく第一歩であることを心得て、生活して欲しいと切に願います。

長い夏休みを充実したものにし、また一つ成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。